

第13回低温工学・超伝導若手合同講演会プログラム

主催:(社)低温工学・超電導学会関西支部

共催:日本学術振興会146委員会 通信・情報処理分科会

協賛:(社)応用物理学会 関西支部

(社)日本真空学会 関西支部

日時:2014年12月12日(金) 10時05分~17時25分

場所:大阪市立大学文化交流センター 大セミナー室

担当幹事:野口 悟(大阪府立大学)、佐藤 和郎(大阪府立産技研)、齊藤 一功(神戸製鋼所)

[プログラム]

10:05-10:10 開会挨拶 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 濱田 衛

(午前)

10:10-10:30 「テラヘルツ時間領域分光法によるグラフェン光学伝導度の温度依存性」
大阪大学レーザーエネルギー学研究センター 川野 慎也(M1)

10:30-10:50 「Bi系高温超伝導体における巨視的量子トンネル現象の研究」
京都大学大学院工学研究科 野村 義樹(D1)

10:50-11:10 「STM-SQUID顕微鏡の磁気感度向上に向けたrf-SQUIDの改善」
大阪大学大学院基礎工学研究科 宮戸 祐治(助教)

11:10-11:30 「カイラルらせん磁性体/超伝導体の二層構造における渦糸構造」
大阪府立大学大学院工学研究科 福井 隼丈(M2)

11:30-11:50 「正方形ナノサイズ超伝導体における磁場中での奇周波数スピン三重項超伝導の空間変化」
大阪府立大学大学院工学研究科 柏木 正隆(M1)

11:50-12:10 「ピコ秒レーザーによる超伝導運動インダクタンス検出器の動作解析」
大阪府立大学大学院工学研究科 鳴神 吉人(M2)

12:10-13:00 昼食休憩

(午後A)

13:00-13:20 「ナノ構造超伝導体の転移温度の形状依存性」
大阪府立大学大学院工学研究科 梅田 政樹(M1)

13:20-13:40 「超伝導複合体d-dot における半整数磁束発生への双晶境界の影響」
大阪府立大学大学院工学研究科 藤田 憲生(M1)

- 13:40-14:00 「溶融水酸化物法を用いたRE123の作製温度の低温化」
島根大学総合理工学研究科 奥西 亮太(M1)
- 14:00-14:20 「低温NaOH-KOHフラックス中で液相成長させたEu123, Eu124膜の特性評価」
島根大学総合理工学研究科 宮地 優悟(M1)
- 14:20-14:40 「分散Sn法Nb₃Sn線材の実用化開発」
神戸製鋼所技術開発本部 川嶋 慎也
- 14:40-14:55 休憩
- (午後B)
- 14:55-15:15 「MRI用高安定磁場コイルシステム基盤技術の研究開発 ～内径300mmモデルコイル試作～」
三菱電機先端技術総合研究所 井村 武志
- 15:15-15:35 「超小型超伝導マグネットを用いた超低温MRSI測定技術の開発」
京都大学低温物質科学研究センター 金本 真知(教務補佐員)
- 15:35-15:55 「液体水素の熱伝達特性」
京都大学エネルギー科学研究科 比嘉 大輔(M1)
- 15:55-16:15 「液体水素冷却MgB₂超電導線材の基礎特性」
京都大学エネルギー科学研究科 茂田 宏樹(M1)
- 16:15-16:35 「超伝導中性子検出器によるパルス中性子の計測と解析」
大阪府立大学大学院工学研究科 宮嶋 茂之(特認助教)
- 16:35-17:05 「信貴賞の設立について」
大阪市立大学 畑 徹
- 17:05-17:20 審査・表彰
- 17:20-17:25 閉会挨拶 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 濱田 衛